

ほのぼの新聞〈平成25年11月号〉

作成：田中 聡

第193回例会：平成25年11月9日（土） 17:00～19:30

場所：中区地域福祉センター5階・小会議室、参加者：11名

司会：迫田 光義、開会挨拶：山野 浩義、閉会挨拶：赤木 加奈、



①『ほのぼの野菜（柿）狩り』の報告：西村 清臣

10月22日（火）14:00～2人と、10月29日（火）14:00～4人で、柿狩りをしました。10月22日はまだ少し早過ぎましたが、10月29日は沢山採れました。来年の初夏にはピワが採れます。

② 10月26日（土）『第17回 広島市中区社協・なかくボランティアまつり』の報告：田中 加代子

当会はこの『幹事会』の幹事になっており、今回も『車いす介助体験会』を担当しました。午前・午後で7人が担当し、約20組の方々に体験してもらいました。ステージその他も大変充実しており、バザーは格安良品で大人気でした。今回の担当者や参加者からは、『自分は障害者だが車いす体験会を指導できて良かった。』『お客様の質が良く、優れた車いす体験会になった。』『毎年同じ内容だと参加者が減るので工夫が必要ではないか？』などの声がありました。

③ 11月3日（日）『第27回 ほのぼの車いすツアー（みろくの里）』の報告：末長 邦夫

9月26日（木）に下見調査に行き、現地奥の大型観覧車では、『障がい者の方の乗降では観覧車を止めて手伝いもします。』との暖かいお言葉を頂戴して皆さん期待していましたが、あいにくの大雨で断念となりました。雨でも20人が大型パラソルとビニールカップで、車いすも介助者も濡れずに『いつか来た道（昭和初期の展示）』を見学して楽しむ事ができました。参加者からは『雨で観覧車に乗れなくて物足らなかったが、他で十分楽しめた。』『パラソルを使うと雨でも十分に動ける事が分かった。』『いつか来た道は懐かしくてとても良かった。』『パラソルの閉じ方とパラソルの運搬方法に工夫が必要。』などの声がありました。

④ 11月9日（土）『広島県社協・ボランティア交流会』の報告：田中 聡

主として広島県内の社協部署の活動発表会でしたが、新しい団体が増えたり、学生ボランティアが活躍して、若返りを感じさせました。広島市社協の方々もブースを構えて活躍しておられました。約500名参加で当会からは1名参加。

⑤『第26頭目盲導犬寄贈 ボランティアチョコレート販売』の案内：赤崎 帯子

23頭を寄贈し続けた亡き姉・井上わこの意思を継いで今年も頑張ります。今年のチョコレートはオルゴール型ですがチョコレートは抜群においしく優れものです。多数ご購入ください。

⑥ 11月30日（土）『第27回 わんすてっぴコンサート』の案内：田中 加代子

主催者の『パレット倶楽部』さんは、コンサートの収益から毎年20万円を一般ボランティア団体の活動資金として補助事業を継続しておられます。このコンサートのスタッフは全て無償ボランティアです。当会は毎年スタッフとして僅かながら応援しています。素敵なコンサートですので、多数ご参加ください。

⑦ 12月7日（土）『忘年例会』の案内：山野 浩義

会員の都合から、今回は第一土曜日に開催します。昨年と同様に、歌謡スタジオ『なごみ』で17:00から、会費¥2,500円で開催し、¥300円以上のプレゼント交換を実施します。後日FAXで案内します。多数ご参加ください。

⑧『第200例会・記念懇親会』の構想：司会者

今回は以下の事が決まりました。①平成26年6月14日（第二土曜日）を第一候補に、会場はセンチュリーホテル21で交渉してみる。②会費は3,000～5,000円で、不足は会費で補填する。③お世話になった方々をご招待する。④祝いに駆けつけてくださる方々を募集（案内）する。次回の例会では、懇親会の内容や趣向を協議します。

⑨ その他

友國 伸太さん：迫田さんの介助で、今回始めてこの例会に参加しました。皆さん真剣に議論され素晴らしい例会であり、素晴らしい会だと分かりました。時間が許せば、今後も参加したいと思います。

赤木 加奈さん：『なかよし班』に山本 真記子さんが入班します。

⑩ 次回1月11日（土）の、司会進行：赤木 加奈さん、開会挨拶：迫田 光義さん、閉会挨拶：山野 浩義さん